

でんしゃがゆっくりとつづき
だした。まどのそとには、ひ
ろいでんえんがひろがって
る。とおくのやまには、し
ろいもがかかっていた。た
びは、まだはじまったばかり
だった。

よこみつりいち「りよしゅう」より